

よ たの がっこうせいかつ おく
よく読んで楽しい学校生活を送りましょう。

とうこう
○ 登校について



- 1、標準服に通学帽をかぶって、登校しましょう。
- 2、決められた通学路を通り、8時10分～25分の間に集団登校しましょう。
- 3、道路では、交通ルールを守り、歩道や白線の内側を歩きましょう。
- 4、地域の方や友だち、先生に会ったときは元気よくあいさつをしましょう。
- 5、いったん学校に入ったら、忘れ物があっても学校の外へ出てはいけません。
- 6、欠席や遅刻のときは、「ミマモルメ」や「電話」で家の人に連絡をしてもらいましょう。



ふくそう
○ 服装について

- 1、標準服のブレザーのボタンは、とめましょう。
- 2、ポロシャツは白色で無地のものを着ます。すそはズボンやスカートの中に入れてみましょう。
- 3、運動に適したくつ、くつ下をはきましょう。
- 4、くつ下やタイツは、派手な色のははかないようにしましょう。
 - ・くつ下は、ひざ下のははきましょう。
 - ・体育の時は、タイツからくつ下へはき替えましょう。
- 5、冬の防寒具としての、ジャンパー、マフラーや手袋は登下校の時だけ着用し、教室のロッカーにしまいましょう。
 - ・フードをかぶったり、耳あてをしったりするのは危険なのでやめましょう。
 - ・寒いときにはブレザーの下にベストやセーター（黒色や紺色）を着てもいいです。

も もの
○ 持ち物について

- 1、持ち物には全て名前を書いておきましょう。学習に関係のないものは持ってこないようにしましょう。
- 2、ランドセルには余計なものをつけないようにしましょう。（キーホルダー・ぬいぐるみ等）
- 3、水とうを持ってくるときは、中にお茶か水を入れましょう。
- 4、シャープペン・ロケットえんぴつ・色ペン・ボールペン・赤ボールペン・修正ペン（テープ）などは持ってこないようにしましょう。
- 5、身だしなみに気をつけましょう。
 - ・肩につくかみの毛はゴムでくくりましょう。ピアス、リボン、シュシュ、ミサンガなどは付けられません。
 - ・リボンなどの飾りがついたゴムやシュシュは禁止です。
 - ・つめを切り、ハンカチとはなかみをいつもポケットに入れておきましょう。
- 5、髪の毛を染めたり、パーマをかけたりするのはやめましょう。
- 6、体調がすぐれず、長ズボンをはく時は家の人に連絡をもらいましょう。

○ 学校での生活について



- 1、手洗い、うがいをし、健康な体作りを心がけましょう。
- 2、なかよくしましょう。(悪口を言わない。ぼう力・人の嫌がることをしない)
- 3、教室についたら名札をつけましょう。(学校に置いて帰しましょう。)
- 4、全校朝会は月曜日、児童集会是木曜日にあります。遅れないように集合しましょう。
- 5、ろうか、階段は右側を静かに歩きましょう。(走ったり遊んだりしてはいけません。)
- 6、チャイムの合図を守って行動しましょう。
 - ・休み時間の初めにトイレに行っておくようにしましょう。
 - ・次の学習をすぐに始めることができるように、準備をしてから遊ぶようにしましょう。
- 7、自分の教室以外の部屋や特別教室などへは、勝手に立ち入ってはいけません。
 - ・自分の教室がある階以外には行きません。
- 8、職員室や保健室などの部屋に入るときと出るときは、あいさつをしましょう。
「失礼します。〇年の〇〇です。」「何の用事で来たか。」「失礼しました。」
- 9、トイレの入り口でスリッパにはきかえ、終わった後にはそろえましょう。

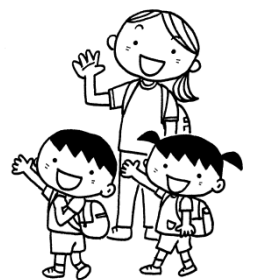


○ 遊びのきまり

- 1、天気の良い日は、運動場に出て元気に遊びましょう。
 - ・コーンがグラウンドに出ているときは、教室での遊びを工夫して、静かにすごしましょう。
- 2、校舎や倉庫のうら、学習園、植えこみ、ネットの近くで遊んではいけません。
- 3、ボールや竹馬、一輪車を使ったら、もとの場所にきちんと片づけましょう。
- 4、ボールを壁にあてて遊んではいけません。
- 5、放課後は運動場で、4時まで遊ぶことができます。
 - ・放課後遊ぶときは、担任の先生に言ってから、教室にランドセルを置いて遊びましょう。

○ 下校について

- 1、下校するときも決められた通学路を通して、寄り道をせずに帰りましょう。
 - ・家に帰らずにそのまま遊びに行ってはいけません。
- 2、下校時刻は、3月～10月は4時30分、11月～2月は4時です。
- 3、できるだけ家の近い友だちと帰りましょう。
- 4、知らない人に声をかけられても、ついて行かないようにしましょう。
- 5、エレベーターには、知らない人といっしょに乗らないようにしましょう。



○ 下校後の生活について

- 1、出かけるときは、「どこへ」「だれと」「何をしに行くか」「いつ帰るか」を、家の人に言っておきましょう。
- 2、用事があって学校へ来た時は、標準服を着用しましょう。また、職員室に「何の用事で来たか」を伝えましょう。用事がすんで帰る時も、職員室へ「帰ります」と伝えましょう。
 - ・休みの日は、いきいき活動以外では学校には来ません。
- 3、校区内であっても、子どもたちだけで、ゲームセンター、映画館、動物園、カードショップなどへ行っははいけません。